



2025年5月28日

各位

会社名 株式会社マーキュリー  
代表者名 代表取締役社長 陣 隆浩  
(コード番号：5025 東証グロース)  
問合せ先 取締役コーポレート本部長 河村隆博  
(TEL：03-5339-0950)

## 上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2024年5月31日に「上場維持基準の適合に向けた計画」（以下、「計画書」といいます。）を提出し、その内容について開示しております。2025年2月28日時点における計画の進捗状況について、下記のとおり作成しましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 当社の上場維持基準の適合状況の推移及び計画期間

当社の2025年2月28日時点における東証グロース市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなり、流通株式比率、流通株式時価総額についてはその基準を充たしておりません。当社は、2026年2月末までに上場維持基準を充たすため、引き続き計画書に基づき各種取組を推進してまいります。

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)
2024年2月29日 時点	1,318人	7,102単位	3.7億円	25.8%
2025年2月28日 時点	1,217人	6,831単位	4.6億円	24.8%
上場維持基準	150人以上	1,000単位以上	5億円以上	25%以上
計画書に記載の事項			○	○
計画期間	—	—	2026年2月末	2026年2月末

※当社の適合状況は、株式会社東京証券取引所が当社の基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等に基づいて算出を行ったものです。

### 2. 上場基準の適合に向けた取り組みの実施状況及び評価

当社は、2024年5月31日に公表した計画書において、「流通株式時価総額の向上」を基本方針とし、その施策として企業価値の向上と流通株式数（流通株式比率）の改善を軸に上場維持基準及び経過措置基準に適合するよう取り組んでまいりました。

具体的には、当社の主力事業であり、かつ安定収益基盤である新築マンション領域向けの不動産マーケティングシ

システムに加え、2025年2月期の重点サービスとして営業活動を推進しましたCGM広告と既存サービスとの連携強化によるクロスセル（業績拡大）と、中古マンション領域における新サービス間取図作成サービスによる増収を目指してまいりました。また、2024年7月16日に「株式会社GA technologiesによる当社株式に対する公開買付けに関する意見表明及び資本業務提携契約締結のお知らせ」でお知らせいたしましたとおり、株式会社GA technologies（以下、「GA」といいます。）との資本業務提携により、GAの連結子会社となりました。その結果、2025年2月末時点において、流通株式時価総額は4.6億円と2024年2月末時点より上昇しているものの、上場維持基準の適合には至っておりません。

一方、2024年4月15日に「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」でお知らせいたしましたとおり、2024年4月～2024年8月に80,000株の自己株式取得を実施したことにより、流通株式比率が低下しましたが、当社株式を所有する事業法人から株式売却の協力を得られたことから、2025年2月末時点においては、24.8%となっております。ただし、当社従業員向けに過去発行した新株予約権において、2025年4月に権利行使が一部実行され、これにより流通株式比率が高まり、上場維持基準を充たすことになる見込みです。

なお、経過措置について、2025年3月1日以後に到来する上場維持基準の判定に関する基準日から本来の上場維持基準を適用する旨が株式会社東京証券取引所より示されたことを踏まえ、当該基準日までの上場維持基準に適合するため、計画期間を2026年2月末としております。

### 3. 今後の課題と取組内容

当社は、既存のビジネスモデルに加え、GAとのシナジー創出により企業価値向上に努めるとともに、当社従業員向けに過去発行した新株予約権の権利行使の促進及び、当社の主要株主に対し、保有目的等を考慮しつつ、保有株式の全部または一部の売却について協力を要請し、流通株式数（流通株式比率）の改善を図り、上場維持基準及び経過措置基準に適合するよう目指してまいります。

以上